

『自分ごと SDGs』ワークシート(1)

____年 ____組 氏名_____

- ① 枠の中に SDGs に関連しているたくさんの課題が書いてあります。
特に興味のあるものに3つまで丸をつけましょう。

貧しい(経済の格差) 教育が受けられない ジェンダー不平等(男女の格差)
 食料不足と食品ロス インフラ(道路・橋など)の老きゅう化 テロ・戦争・暴力
 海洋プラスチック(マイクロプラスチック)問題 自然災害の増加 少子高齢化
 医療や社会的援助が受けられない 生態系の破壊 ごみの最終処分場の不足
 地球温暖化 安全な水が飲めない エネルギー不足 児童労働 未知の伝染病
 過剰化(地域格差) 医療・介護・保育の人材不足 食料自給率が低い 大気汚染
 人種差別などのさまざまな差別・偏見・いじめ 農業や伝統産業などの後継者不足

- ② わたしたちの身の回りにあるプラスチック。プラスチックに関わりのある問題を考えてみると、
例えば「ごみ処理の問題」と「海洋ごみ問題」の2つの課題があります。
これらの課題を解決するためにはどのような方法があると思いますか？

- ③ 「東レ」や「ピリカ」の活動を見て、気づいたこと、感じたことを書いてみましょう。

- ④ プラスチックごみ問題以外の身近な課題のひとつとして、「食料廃棄(食品ロス)問題」があります。
この課題を解決するためにはどのような方法があると思いますか？

『自分ごと SDGs』ワークシート(2)

____年 ____組 氏名_____

- ⑤ 映像の中の薄井さんの活動や、姉弟の会話の内容などから、気づいたこと、関心を持ったことを書いてみましょう。

- ⑥ 前時の①で丸をつけた課題の中で、クラス全体として興味を持っている人が多い課題について、解決のために自分たちにできることとしてどんなことがあるか、具体的なアイデアを書き出してみましょう。(個人ワーク)

- ⑦ ⑥で考えたアイデアについて、グループで意見を出し合い、自分たちにできる身近な活動を考えてみましょう。

- ⑧ 感想・まとめ(授業で気づいた事、もっと調べてみたいと思ったこと)

<参考資料>

○ペットボトルやレジ袋など、わたしたちの身の回りの様々なものにプラスチックが使われています。プラスチックに関わりのある問題にはどのようなものがあるでしょうか。

■ごみ処理の問題

プラスチックの多くは、使い捨てにされていて、ごみになります。

ごみ収集車が回収したごみは、最後には埋立地に行きます。
今、このごみの埋立地の寿命が 20 年を切っていると言われていました。

ごみの量を減らすために、焼却して灰にしてから埋めることもしていますが、焼却するとき、地球温暖化の原因にもなる二酸化炭素を排出してしまいます。

■海洋ごみ問題

最近、特に問題となっているのが、海のプラスチックごみです。
ポイ捨てなど、ごみ収集車に回収されなかったプラスチックが最後に行きつくのは海。
世界の海には 1 億 5,000 万トンのプラスチックごみがあるとされていて、このままの状況が続けば、2050 年までに海にいる魚の重さよりも海洋プラスチックごみの重さの方が大きくなると言われています

また、自然界に流れ出てしまったプラスチックは、完全に分解されることはなく、紫外線の影響などで細かくなり、5mm 以下の「マイクロプラスチック」となります。
このマイクロプラスチックを海洋生物が口にしてしまっていて、生態系への影響が心配されています。また、それらの生き物を食べることで、わたしたちの体内にもプラスチックが入っているかもしれません。

○わたしたちの生活に欠かせない「食事」。この「食」に関わる問題として、「食料廃棄問題」があります。本来食べられるのに捨てられてしまう食品を「食品ロス」といいます。

■日本ではどれくらいの食品ロスが発生している？

農林水産省のデータによると、日本の「食品ロス」の量は年間 570 万 t です。(令和元年度推計値)

日本人 1 人当たりの食品ロス量は 1 年で約 45kg。
これは日本人 1 人当たりが毎日お茶碗一杯分のご飯を捨てているのと近い量になります。